

高知県感染症発生動向調査（週報）

2025年 第42週 （10月13日～10月19日）

★県内での感染症発生状況

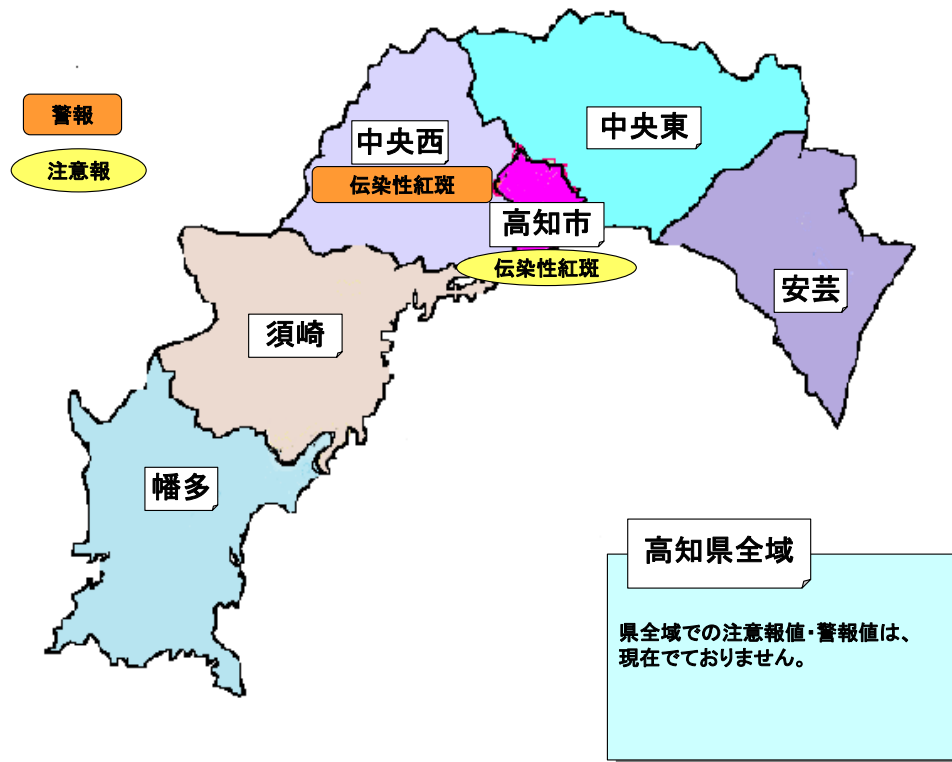
急性呼吸器感染症及び小児科定点把握感染症（上位5疾患）

疾病名	推移	定点当たり 報告数	保健所管内別の傾向
新型コロナウイルス感染症	→	3.92	中央西で増加していますが、須崎、中央東で減少しています。
RSウイルス感染症	→	2.45	須崎、中央東で急増、中央西で増加していますが、高知市で急減しています。
感染性胃腸炎	→	1.35	中央東、須崎で急増していますが、幡多で急減しています。
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	↗	1.00	高知市で急増していますが、幡多で急減、中央東で減少しています。
伝染性紅斑	→	0.95	中央西、高知市で増加していますが、幡多、須崎で急減、中央東で減少しています。

<推移の基準>

急増	↑	前週と比較し、2倍以上の場合	減少	↘	前週と比較し、0.5倍以上～0.8倍未満の場合
増加	↗	前週と比較し、1.2倍以上～2倍未満の場合	急減	↓	前週と比較し、0.5倍未満の場合
横ばい	→	前週と比較し、0.8倍以上～1.2倍未満の場合			

★地域別警報・注意報状況



★週報の発行日

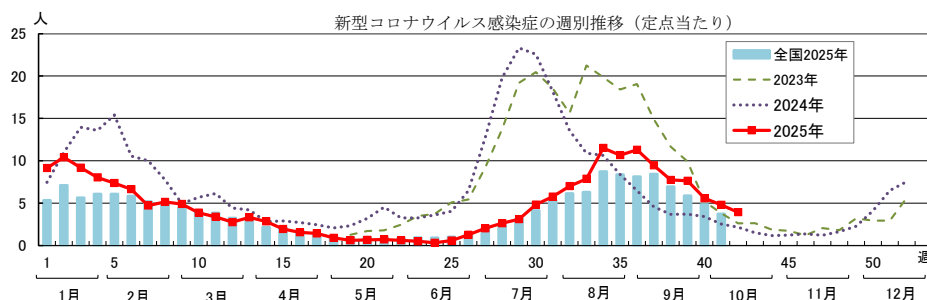
週報は、毎週「木曜日」の午後3時30分以降に発行します。

ただし、「火曜日」「水曜日」「木曜日」が祝日の場合は、「金曜日」になります。

★気になる感染症

新型コロナウイルス感染症

週数	新規感染者数	定点当たり感染者数
第 38 週 9/15～9/21	294	7.74
第 39 週 9/22～9/28	290	7.63
第 40 週 9/29～10/5	212	5.58
第 41 週 10/6～10/12	182	4.79
第 42 週 10/13～10/19	149	3.92



減少傾向ですが、高齢者や基礎疾患のある方が感染すると重症化するおそれがありますので、注意してください。高齢の方と会ったり、通院するときは、マスクの着用など感染対策をお願いします。

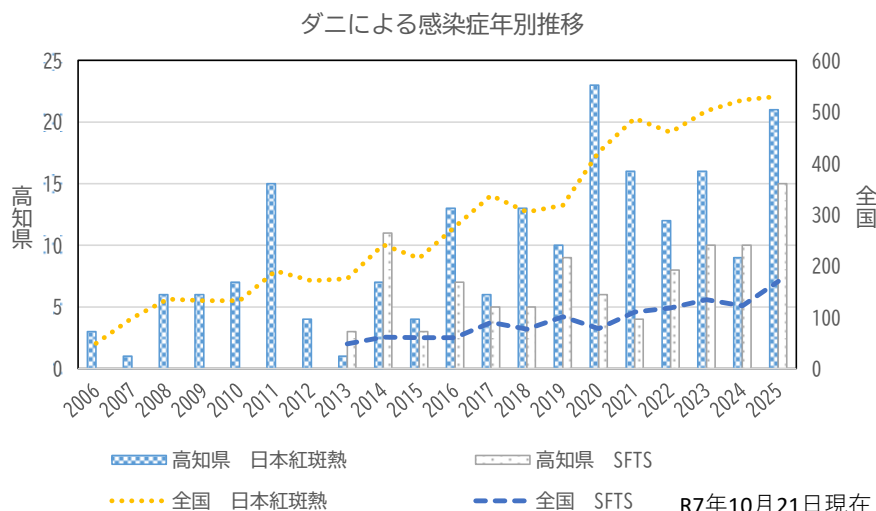
●予防方法・注意点

- *手洗い、十分な換気、密接・密集・密閉といったいわゆる「三密」を避ける、咳エチケットなどの感染対策をお願いします。
- *医療機関や高齢者施設など重症化リスクの高い方々が集まる場所を訪れる場合は、マスクの着用ほか、施設の定めるルールに従いましょう。
- *発熱等の症状のある方は、出勤や登校を控え、マスクを着用のうえ、医療機関を受診（特に高齢者・基礎疾患を有する方）しましょう。

●学校感染症

学校保健安全法（同法施行規則第 19 条）では、出席停止期間の基準が「発症した後 5 日を経過（発症日を 0 日目とカウント）し、かつ、症状が軽快した後 1 日を経過（軽快した日を 0 日目とカウント）するまで」と規定される学校感染症（第 2 種）です。

ダニの感染症(SFTS・日本紅斑熱)



SFTS年間報告数(2025年第41週公表データ)

	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025
全国	48	61	60	60	90	77	101	78	110	118	134	122	170
高知県	3	11	3	7	5	5	9	6	4	8	10	10	15

日本紅斑熱年間報告数(2025年第41週公表データ)

	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025
全国	175	241	215	277	337	305	318	422	490	457	501	523	530
高知県	1	7	4	13	6	13	10	23	16	12	16	9	21

「SFTS（重症熱性血小板減少症候群）」や「日本紅斑熱」は、屋外に生息する比較的大型（吸血前で3～4mm）の「マダニ」が媒介する感染症です。

マダニは、春から秋にかけて活動が活発になります。農作業やレジャーなど野外での活動が多くなる時期には、マダニが媒介する感染症のリスクが高まります。（全てのマダニが病原体を持っているわけではありません）。

また、ネコやイヌなどの動物が感染、発症した場合、その血液や唾液などの体液に直接触れることで感染する可能性があります。ペットの健康状態の変化に注意し、体調不良の際には、咬まれたり舐められたりしないように注意してください。必要な場合は動物病院を受診しましょう。また、ペットがマダニに咬まれないようダニ駆除剤を使用することも有効です。獣医師に相談しましょう。

●予防方法

- *マダニに「咬まれないようにする」ことが予防策になります。
- *忌避剤（虫よけ剤）を効果的に使用しましょう。（説明書の注意書に沿って使用してください。）
- *飼っているネコやイヌが外で咬まれることもあります。ブラッシング等をこまめにしてマダニを持ち込まないようにしましょう。
- *体調不良のペットに触れたときは、手洗いを心がけてください。

●マダニから身を守る方法

野山や畑などに出る時には、長袖・長ズボンを着用し、肌の露出を避けましょう。
首にはタオルを巻くか、ハイネックのシャツを着用しましょう。
シャツの袖口は軍手や手袋の中に、裾はズボンの中に入れてみましょう。
ズボンの裾は長靴の中に入れるか、ズボンの裾に靴下を被せましょう。

野外活動後は、上着や作業着はそのまま家に持ち込まないようにしましょう。
また、シャワーや入浴でダニが付いてないかチェックしましょう。（「できもの」のように見えることがあります。）
ガムテープや粘着クリーナーを使って服に付いたダニを取り除く方法も効果的です。



出典：国立感染症研究所 昆虫医科学部

●発熱等の症状が出た場合

- *野山に入ってから数日～数週間経過した後、発熱等の症状が出た場合は、医療機関を受診してください。
- *受診の際は、発症前に野山に立ち入ったこと（ダニに咬まれた可能性）を伝えてください。

●参考

- *重症熱性血小板減少症候群（SFTS）に関する Q&A（厚生労働省）
http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekaku-kansenshou19/sfts_qa.html
- *高知県衛生環境研究所 ダニが媒介する感染症及び注意喚起パンフレット
<https://www.pref.kochi.lg.jp/doc/2024022700074/>

伝染性紅斑

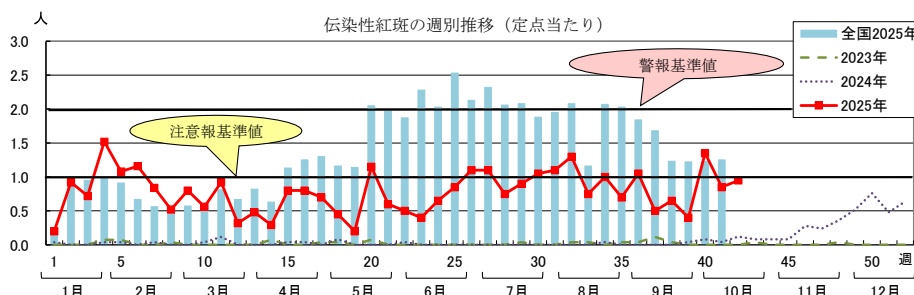
県内の報告数は、昨年と比較すると多い状態が続いており、全国も同様の傾向です。

病原体検査では、human parvovirus B19 が1件（臨床診断名は不明発疹症）検出されています。

伝染性紅斑は別称「リンゴ病」と呼ばれ、頬がリンゴのように赤くなります。

約10～20日の潜伏期間の後、両頬に鮮明な紅い発疹が現れ、体や手足に網目状の発疹が広がり、通常1週間程度で消失します。多くの場合、頬に発疹が出現する7～10日前に微熱や風邪のような症状がみられ、この時期にウイルスの排出が最も多くなります。発疹が現れる時期にはウイルスの排出量は低下し、感染力もほぼ消失します。

これまで伝染性紅斑に感染したことのない女性が妊娠中（特に妊娠初期）に感染した場合、胎児にも感染し、胎児水腫などの重篤な状態や、流産のリスクとなる可能性があります。熱や倦怠感が出現した後に発疹が出るなど、伝染性紅斑を疑う症状がある場合は、医療機関を受診しましょう。また、感染しても症状がない場合（不顕性感染）もあるため、周囲に伝染性紅斑の人がいる場合は妊婦健診の際に医師に伝えてください。



●予防方法

＊飛沫感染や接触感染によるため、手洗い、咳エチケット等の予防対策が有効です。

＊予防接種はありません。

＊ウイルス排出時期には特徴的な症状を示さない場合もあるので、妊娠中あるいは妊娠の可能性のある女性は、できるだけ発熱などの症状のある患者との接触を避けるよう注意しましょう。

●学校感染症

伝染性紅斑は学校保健安全法（同法施行規則第19条）では、出席停止期間の基準が「発疹（リンゴ病）のみで全身症状がよければ登校可能」と規定される学校感染症（第3種）です。ただし、この出席停止期間は病状により学校医その他の医師において感染のおそれがないと認めたときは、この限りでないと規定されています。

★全数把握感染症

類型	疾病名	件数	累計	内 容	保健所
4 類	レジオネラ症	1	10	80 歳代 男性	高知市
	レプトスピラ症	1	1	60 歳代 男性	
5 類	急性脳炎	1	2	0～4 歳 女性	安 芸
	破傷風	1	1	70 歳代 男性	
	百日咳	1	1,272	5～9 歳 女性	中央東
		1		50 歳代 男性	
		1		10～14 歳 女性	高知市
		1		15～19 歳 男性	
		1		20 歳代 女性	
		1		50 歳代 女性	
		1		70 歳代 女性	須 崎
		1		0～4 歳 女性	
		1		5～9 歳 女性	
		1		10～14 歳 女性	

★病原体検出情報

受付週	臨床診断名	臨床症状	年齢	性別	保健所	ウイルス、細菌の検出状況
42	不明発疹症	咳嗽、発疹	10か月	女	須崎	human parvovirus B19
42	RSウイルス感染症	39℃、咳嗽	8か月	女	幡多	Respiratory syncytial virus B
42	RSウイルス感染症	39℃、咳嗽、気管支炎	1	女	幡多	Respiratory syncytial virus B
42	RSウイルス感染症	38℃、咳嗽、気管支炎	1	男	幡多	Respiratory syncytial virus B
42	RSウイルス感染症	38℃、咳嗽、気管支炎	1	女	幡多	Respiratory syncytial virus A
42	急性呼吸器感染症（インフルエンザ様疾患）	39℃、咳嗽、肺炎	2	男	幡多	Parainfluenza virus 3
						Parainfluenza virus 4

前週以前の受付

受付週	臨床診断名	臨床症状	年齢	性別	保健所	ウイルス、細菌の検出状況
41	不明発疹症	発疹	1	女	高知市	Echovirus 9
41	急性呼吸器感染症（COVID19）	39℃、嘔吐、咳嗽	7	男	高知市	Rhinovirus

★定点医療機関からのホット情報

保健所	医療機関	情 報
中央東	いちほら内科小児科	マイコプラズマ 2 例（4 歳女、12 歳女）
	高知大学医学部附属病院小児科	マイコプラズマ 1 例（5 歳男）
	早明浦病院小児科	管内保育園で 0～2 歳児 RS ウイルス流行中
	JA 高知病院小児科	伝染性紅斑 2 例 アデノウイルス咽頭炎 1 例 COVID-19 2 例 インフルエンザ A 型 1 例 第 41 週 マイコプラズマ（Lamp 法）4 例 第 41 週 百日咳（Lamp 法）1 例
高知市	けら小児科・アレルギー科	マイコプラズマ感染症 4 例（4 歳、5 歳、9 歳、12 歳） インフルエンザ A 型 6 例 COVID-19 20 例
	福井小児科・内科・循環器科	水痘 1 例（3 歳男：ワクチン 2 回済） 溶連菌感染症 9 例 手足口病 1 例 ヘルパンギーナ 1 例 COVID-19 4 例 インフルエンザ A 型 1 例 伝染性紅斑 2 例
	ふないキッズクリニック	マイコプラズマ感染症 2 例（7 歳女、16 歳女）
	細木病院小児科	マイコプラズマ感染症 3 例（1 歳女、7 歳男、8 歳女） マイコプラズマ肺炎 3 例（7 歳男 2 人、13 歳女） RS ウイルス感染症 2 例 溶連菌感染症 1 例 COVID-19 2 例
中央西	くぼたこどもクリニック	マイコプラズマ感染症 3 例（3 歳女、7 歳男女） COVID-19 1 例（14 歳女） RS ウイルス感染症 4 例
	日高クリニック	アデノウイルス扁桃炎 1 例（1 歳男） マイコプラズマ肺炎 1 例（9 歳女）
須 崎	もりはた小児科	肺炎マイコプラズマ感染 3 例 COVID-19 3 例 RS ウイルス感染症 8 例 百日咳 0 例

発行：高知県感染症情報センター（高知県衛生環境研究所）

〒780-0850 高知市丸ノ内2-4-1 高知県保健衛生総合庁舎2階

TEL：088-821-4961 FAX：088-821-4696

※この情報に記載のデータは 2025 年 10 月 21 日現在の情報により作成しています。

★高知県感染症情報
疾病別・地域別報告数

高知県感染症情報（49定点医療機関）

定点名 (定点数)		疾病名等	保健所	第42週 令和7年10月13日（月）～令和7年10月19日（日）							高知県衛生環境研究所		
				安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多	計	前 週	全国（41週）	高知県（42週未累計） R6/12/30～R7/10/19
急性呼吸器 感染症 (38)	急性呼吸器感染症(ARI)*	37	210	718	166	88	120	1,339（ 35.24 ）	1,578（ 41.53 ）	230,808（ 60.20 ）	41,100（ 1081.58 ）	5,575,622（ 1454.64 ）	
	インフルエンザ	2	3	13			2	20（ 0.53 ）	7（ 0.18 ）	9,074（ 2.36 ）	8,233（ 216.66 ）	653,970（ 156.12 ）	
	新型コロナウイルス感 染	5	14	56	26	16	32	149（ 3.92 ）	182（ 4.79 ）	14,303（ 3.72 ）	8,028（ 211.26 ）	702,981（ 167.82 ）	
小児科 (20)	咽 頭 結 膜 熱				1		1	2（ 0.10 ）	7（ 0.35 ）	606（ 0.26 ）	208（ 10.40 ）	39,940（ 15.39 ）	
	A群溶血性レンサ球菌 咽 炎			1	19			20（ 1.00 ）	13（ 0.65 ）	4,512（ 1.93 ）	1,765（ 88.25 ）	225,018（ 86.68 ）	
	感 染 性 胃 腸 炎		6	19		2		27（ 1.35 ）	26（ 1.30 ）	9,169（ 3.92 ）	3,172（ 158.60 ）	672,980（ 259.24 ）	
	水 痘			4				4（ 0.20 ）	2（ 0.10 ）	516（ 0.22 ）	145（ 7.25 ）	34,220（ 13.18 ）	
	手 足 口 病	1		1		1	1	4（ 0.20 ）	9（ 0.45 ）	850（ 0.36 ）	377（ 18.85 ）	25,814（ 9.94 ）	
	伝 染 性 紅 斑		2	11	5		1	19（ 0.95 ）	17（ 0.85 ）	2,928（ 1.25 ）	710（ 35.50 ）	140,617（ 54.17 ）	
	突 発 性 発 疹		1			1		2（ 0.10 ）	6（ 0.30 ）	657（ 0.28 ）	222（ 11.10 ）	29,256（ 11.27 ）	
	ヘルパンギーナ	1		1			1	3（ 0.15 ）	4（ 0.20 ）	1,050（ 0.45 ）	792（ 39.60 ）	47,223（ 18.19 ）	
	流行性耳下腺炎							（ ）	1（ 0.05 ）	111（ 0.05 ）	32（ 1.60 ）	5,485（ 2.11 ）	
	RSウイルス感染症		8	16	7	8	10	49（ 2.45 ）	59（ 2.95 ）	3,806（ 1.63 ）	929（ 46.45 ）	89,006（ 34.29 ）	
眼科 (3)	急性出血性結膜炎							（ ）	（ ）	11（ 0.02 ）	（ ）	957（ 1.38 ）	
	流行性角結膜炎							（ ）	（ ）	727（ 1.05 ）	31（ 10.33 ）	24,444（ 35.32 ）	
基幹 (8)	細菌性髄膜炎							（ ）	（ ）	4（ 0.01 ）	3（ 0.38 ）	365（ 0.76 ）	
	無菌性髄膜炎							（ ）	（ ）	28（ 0.06 ）	7（ 0.88 ）	795（ 1.66 ）	
	マイコプラズマ肺炎		4	7				11（ 1.38 ）	13（ 1.63 ）	734（ 1.53 ）	261（ 32.63 ）	13,386（ 27.89 ）	
	クラミジア肺炎 （オウム病は除く）							（ ）	（ ）	4（ 0.01 ）	（ ）	99（ 0.21 ）	
	感染性胃腸炎 （ロタウイルスに限る）							（ ）	（ ）	5（ 0.01 ）	23（ 2.88 ）	1,752（ 3.65 ）	
計 (ARIを除く)		9 (4.34)	39 (10.93)	147 (15.61)	39 (13.00)	28 (10.00)	48 (9.51)	310 (12.33)		49,095	24,938 (845.52)	2,708,308	
前 週 (ARIを除く)		6 (2.67)	46 (11.71)	169 (18.11)	31 (10.00)	40 (12.00)	54 (13.63)		346 (13.80)				

*ARIの定義：医師が感染症を疑う外来症例で、かつ発症から10日以内の急性症状（咽痛、咽頭腫、呼吸困難、鼻汁、鼻閉のいずれか1つ以上）を呈している症例

注（ ）は定点当たり人数

*ARIの集計法：上記症状の患者を集計するため、インフルエンザやCOVID-19、咽頭結膜熱等の患者と重複している場合があります

高知県感染症情報（49定点医療機関） 定点当たり人数

定点名 (定点数)		第42週										
保健所 疾病名等		安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多	計	前 週	全国 (41週)	高知県 (42週未累計) R6/12/30～R7/10/19	全国 (41週未累計) R6/12/30～R7/10/12
急性呼吸器 感染症 (38)	急性呼吸器感染症 (ARI)*	12.33	30.00	55.23	41.50	22.00	17.14	35.24	41.53	60.20	1081.58	1454.64
	インフルエンザ	0.67	0.43	1.00			0.29	0.53	0.18	2.36	216.66	156.12
	新型コロナウイルス感 染	1.67	2.00	4.31	6.50	4.00	4.57	3.92	4.79	3.72	211.26	167.82
小児科 (20)	咽 頭 結 膜 熱				0.50		0.33	0.10	0.35	0.26	10.40	15.39
	A群溶血性レンサ球菌 咽 炎		0.25	2.38				1.00	0.65	1.93	88.25	86.68
	感 染 性 胃 腸 炎		1.50	2.38		1.00		1.35	1.30	3.92	158.60	259.24
	水 痘			0.50				0.20	0.10	0.22	7.25	13.18
	手 足 口 病	1.00		0.13		0.50	0.33	0.20	0.45	0.36	18.85	9.94
	伝 染 性 紅 斑		0.50	1.38	2.50		0.33	0.95	0.85	1.25	35.50	54.17
	突 発 性 発 疹		0.25			0.50		0.10	0.30	0.28	11.10	11.27
	ヘルパンギーナ	1.00		0.13			0.33	0.15	0.20	0.45	39.60	18.19
	流行性耳下腺炎								0.05	0.05	1.60	2.11
	RSウイルス感染症		2.00	2.00	3.50	4.00	3.33	2.45	2.95	1.63	46.45	34.29
眼科 (3)	急性出血性結膜炎									0.02		1.38
	流行性角結膜炎									1.05	10.33	35.32
基幹 (8)	細菌性髄膜炎									0.01	0.38	0.76
	無菌性髄膜炎									0.06	0.88	1.66
	マイコプラズマ肺炎		4.00	1.40				1.38	1.63	1.53	32.63	27.89
	クラミジア肺炎 （オウム病は除く）									0.01		0.21
	感染性胃腸炎 （ロタウイルスに限る）									0.01	2.88	3.65
計 (ARIを除く)		4.34	10.93	15.61	13.00	10.00	9.51	12.33			845.52	
前 週 (ARIを除く)		2.67	11.71	18.11	10.00	12.00	13.63		13.80			

*ARIの定義：医師が感染症を疑う外来症例で、かつ発症から10日以内の急性症状（咽痛、咽頭腫、呼吸困難、鼻汁、鼻閉のいずれか1つ以上）を呈している症例

*ARIの集計法：上記症状の患者を集計するため、インフルエンザやCOVID-19、咽頭結膜熱等の患者と重複している場合があります

疾病別・年齢別報告数

[illegible]

*ARIの定義：医師が感染症を疑う外来症例で、かつ発症から10日以内の急性症状（咳嗽、咽頭痛、呼吸困難、鼻汁、鼻閉のいずれか1つ以上）を呈している症例

*ARIの集計法：上記症状の患者を集計するため、インフルエンザやCOVID-19、咽頭結膜熱等の患者と重複している場合があります

(急性呼吸器感染症定点・小児科定点・眼科定点)

